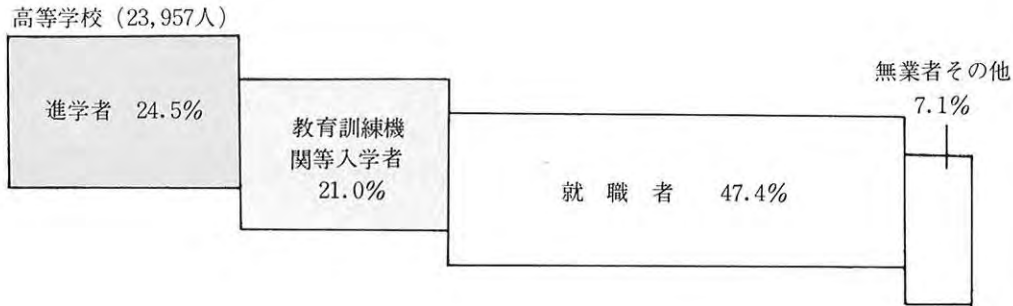
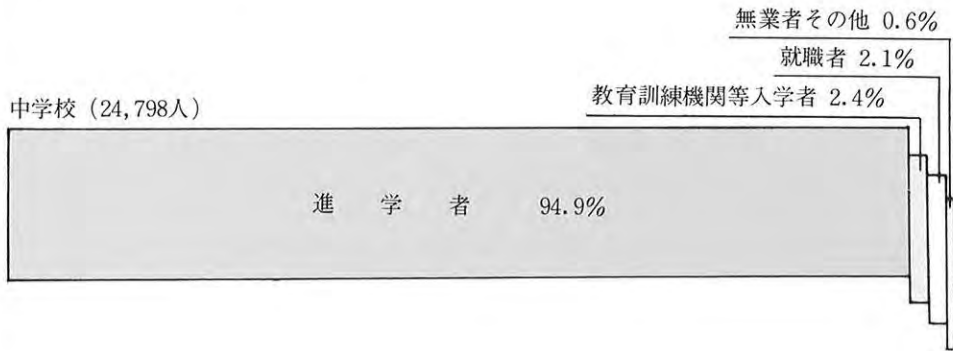


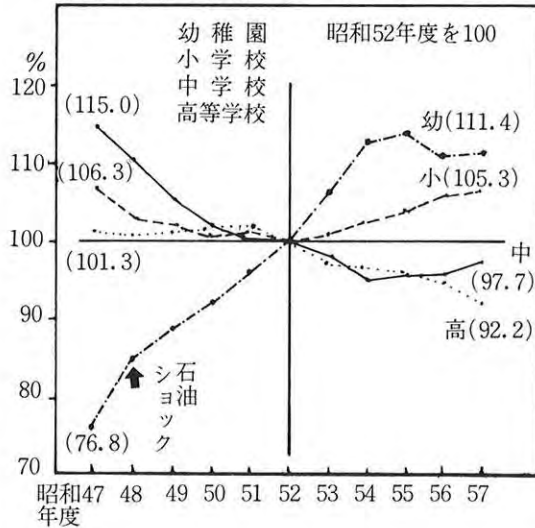
卒業後の進路状況 (昭和57年3月)



学校種別学校数・教員数・在学者数 (昭和57年5月1日)

	学校数	教員数 (本務者)	在学者数
幼稚園	167	1,046	23,453
小学校	559	7,463	163,970
中学校	223	4,267	81,248
高等学校	85	4,004	72,080
盲学校	1	48	142
聾学校	2	74	198
養護学校	16	475	1,058
高等専門学校	2	108	1,166
短期大学	7	226	4,368
大学	6	1,234	18,269
専修学校	50	284	6,183
各種学校	59	324	4,037

在学者数の推移 (小・中・高・幼)



(統計調査課)



■水俣病対策協議会との意見交換会  
県選出国会議員らで構成する水俣病対策協議会と県議会公害対策特別委員会との意見交換会が2月26日に開かれ、チッソ県債やヘドロ処理事業などの問題について真剣な討議が行われた。



■大鞘桶門通水式  
熊本の代表的穀倉地帯である八代平野の排水・防潮の重要な機能を果たす大鞘桶門がこの程新設され、12月15日通水式が行われた。



■県立総合体育館で県植樹祭  
スポーツ振興の拠点として熊本市上熊本にオープンした県立総合体育館を、森の都にふさわしい緑豊かな施設にしようと、昭和57年度の県植樹祭が3月14日に行われ、記念植樹などがとり行われた。



■細川県政スタート  
細川新知事は2月12日に初登庁し、職員に対して「ロマンを持って仕事に取り組んでもらいたい」と、その所信を語った。



■ソフトウェア開発企業の進出  
地域発展のカギを握るとみられる情報産業の中でも、特に付加価値の高いソフトウェア開発企業が、相次いで熊本への進出を決め、県・市と協定を取り交わした。  
※2月27日 日本コンピュータビジネス (電波新聞社系、資本金7千万円) (写真右)  
※3月1日 富士通南九州システムエンジニアリング (富士通系、資本金1億円) (写真左)

